

期待の基幹種雄牛に2頭指定

要約

増体や肉質の成績が高く評価され、黒毛和種種雄牛「優福栄」と「光茂」が新たな基幹種雄牛に指定されました。

研究成果の概要

1. 背景・目的

青森県の和牛は、基幹種雄牛（県が奨励する種牛）「第1花国」の能力が全国的に高く評価され、その子牛は高値で取引される一方、その娘牛が繁殖牛として多数県内で飼育され、これらに交配する種雄牛の造成が求められていました。

2. 内容

- 「優福栄」は特に肉質の評価が高い兵庫系の種雄牛で、安定した肉質が評価されました。「第1花国」の娘牛との相性も良好です。
- 「光茂」は増体や繁殖性に定評がある鳥取系の種雄牛で、交配相手を選ばず安定して能力を発揮しています。性質の温順さも魅力の一つです。

3. 活用等

- 優福栄は平成23年度、光茂は平成24年度に県の基幹種雄牛に指定され、それぞれ凍結精液の供給を開始しています。
- 優福栄産子は平成25年7月から青森県家畜市場に上場され、高値で取引されています。光茂産子は平成26年10月市場から上場されます。



写真1 優福栄(上)と光茂(下)



写真2 優福栄産子枝肉
「A-5」ランク

関連情報

- 遺伝子検査が可能な遺伝病は保因していませんが、極端な近親交配は避けてください。
- 凍結精液は、JA全農あおもりを通じて販売しています。

畜産研究所 和牛改良技術部

Tel. 0173-26-3153

E-mail nou_kairyougijutu@aomori-itc.or.jp

Aomori Prefectural Industrial Technology Research Center
地方独立行政法人 青森県産業技術センター

